

第5章 探究の道……………105

1……………二元論を超えて

2……………発見の予兆

3……………波動のパラダイム

第6章 遍歴の果てに……………141

1……………チューリヒからベルリンへ

2……………亡命への旅

3……………ダブリン高級研究所

4……………祖国への帰還

後書き……………175

写真で綴る「シュレーディンガーの生涯」……………81

シュレーディンガーの思索と生涯……………目次

序……………福井謙……………2

第1章 ウィーン世紀末とウィーン精神……………15

第2章 エルヴィン少年の夢……………23

第3章 知への挑戦……………39

1……………ボルツマン対マツハ

2……………無極のシュレーディンガーと双極のボーア

第4章 オーストリア帝国の崩壊……………63

1……………軍役のとき

2……………量子論への接近

3……………父の死、母との別れ

参考文献	183
シュレーディンガー年譜	187
シュレーディンガー遍歴地図	188
量子力学史ダイヤグラム	191
人名索引	195
著者略歴	196

